

INFORMATION

No.2022.31
2022年12月

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、新たな検査項目の受託開始について、下記の通りご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 受託開始日 2023年3月31日(金) ご依頼分より

■ 新規項目内容一覧

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
3120	甲状腺刺激抗体 (TSAb) 5G300-0000-023-905	血清 0.3	① 真空 採血管	冷蔵 (21日)	3~5	340 ※6	Bioassay	110未満 (%)	溶 溶血でのご依頼は避 けてください。(溶 血検体では、測定値 が低値となる可能性 があります。) ※1

※6：免疫学的検査判断料

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

検査項目 一覧掲載頁	項目 コード	項目名	受託中止日
76	2195	TSH 刺激性レセプター抗体 (TS-Ab)	最終受託日： 2023年3月30日(木) ご依頼分まで



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1511

● 甲状腺刺激抗体 (TSAb)

甲状腺機能亢進症を示すバセドウ病の診断、破壊性甲状腺機能亢進症(無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎)との鑑別診断に有用です。

甲状腺機能亢進症におけるバセドウ病はTSH受容体抗体 (TRAb) によって発症します。TSH受容体抗体には刺激型と阻害型の2種類があり、このうち刺激型はTSH受容体に対してアゴニストとして作用し、甲状腺細胞膜中のadenylate cyclase活性を刺激し、甲状腺内のサイクリックAMP (cAMP) 産生を増加させるバセドウ病の原因物質と考えられます。甲状腺機能亢進症を示すバセドウ病の診断、破壊性甲状腺機能亢進症(無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎)との鑑別診断に有用です。

▼疾患との関連

バセドウ病

▼関連する主な検査項目

TSHレセプター抗体(定量)、
TSBAb (TSHレセプター抗体[阻害型])
TSHレセプター抗体 [CLEIA]

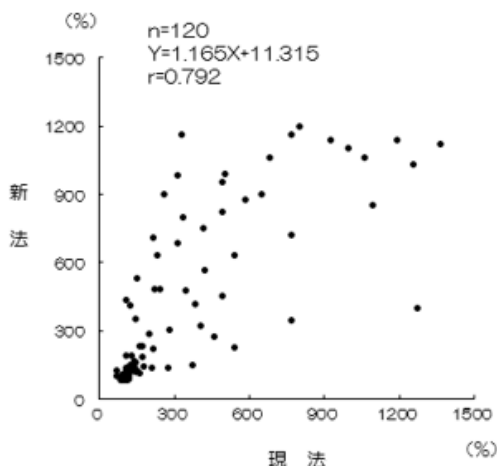
▼検査要項 (現法との比較)

	新	現
検査項目名	甲状腺刺激抗体 (TSAb)	TSH 刺激性レセプター抗体 (TSAb)
項目コード	3120	2195
検査方法	Bioassay	Bioassay EIA
基準値 (単位)	血清 110 未満 (%)	血清 120 以下 (%)
報告範囲	92 未満、92~99900000	0~99999999
桁数	有効3、整数8、小数0	有効8、整数8、小数0
材料	変更はありません	血清
保存方法	変更はありません	冷蔵保存してください
検体量	血清 0.3mL	血清 0.8mL
容器	変更はありません	①真空採血管
所要日数	3~5日	4~6日
参考文献	1. 測定法: 田上 哲也, 他: 糖尿病・内分泌代謝科 53 (5): 479~486, 2021. 2. 臨床意義: 上條 桂一, 他: 医学と薬学 79 (9): 1199~1207, 2022.	1. 測定法: 上條 桂一, 他: 医学と薬学 71 (5): 903~911, 2014. 2. 臨床意義: 上條 桂一, 他: 医学と薬学 71 (5): 903~911, 2014.
検査実施料	変更はありません	340点 (「D014」自己抗体検査「38」)
判断料	変更はありません	144点 (免疫学的検査判断料)

● 相関図

TSH刺激性レセプター抗体 (TSAb)

相関一致表



		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	50	0
	陽性	8	62

一致率: 93.3% (n=120)